

箕面ビジターセンターだより

2022年
4月・5月
6月号

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

鳥たちの春

春になると、夏鳥たちが飛来します。また1年を通して日本で暮らす鳥たちも、春に子育てをするものがほとんどで鳥たちにとって忙しい季節となります。オスはよりよい場所に縄張りを作り、美しい声でさえずってメスにアピールします。その場所を巡ってオス同士の争いが起きることもあります。つがいになると巣作りをし、子育てに励みます。エナガは鳥や獣の毛などを集めて巣に敷き込みます。コケや樹皮などを巣材に使う種もあります。雛が生まれると、親鳥は昆虫などの食べ物を何度も巣に運びます。



オス同士で縄張りを争うキビタキ



巣材の鳥の羽を運ぶエナガ



さえずるセンダイムシクイ



ヒナに給餌するカワラヒワ



巣のヒナに餌を運ぶオオルリ



キセキレイ



セグロセキレイ

水辺の春

あたたかくなると、両生類たちも活動をはじめます。早春に産卵されたヒダサンショウウオは4月になると孵化の時を迎えます。春から初夏にかけては、カエルたちも産卵期で卵塊やおたまじゃくしが見られます。



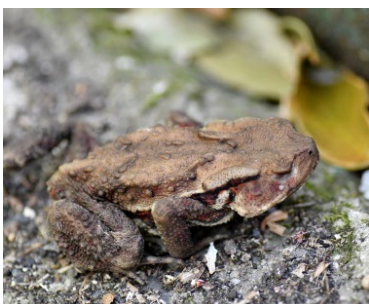
ヒダサンショウウオの卵のう



孵化したばかりの幼生



ヒダサンショウウオの幼生



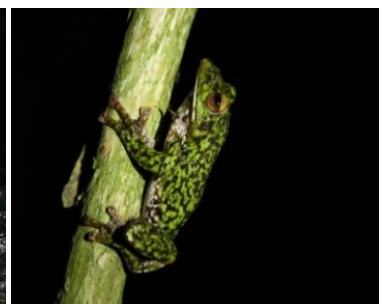
ヒキガエル



カジカガエル



タゴガエル



モリアオガエル

花盛りの森 森の中も春は花の季節です。箕面国定公園では様々な木々の花を楽しむことができます。ツツジやフジは公園や庭木、街路樹として植栽されますが、山では野生のツツジの仲間が見事な花を咲かせています。



コバノミツバツツジ



ヤマツツジ



シロバナウンゼンツツジ



モチツツジ



ノダフジ



ヤマアジサイ



イワガラミ



コアジサイ

純白の花が美しいウツギは、材の中心部が空洞であることから「空木（うつぎ）」と呼ばれます。カマツカは材が強く、鎌の柄に使われたことが名前の由来となっています。ナナカマドも堅い材で、7回かまどに入れても燃え残る、7日間かまどに入れておくと良質な炭になるというところから名付けられたと言われています。（※和名の由来は諸説あります）



ウツギ

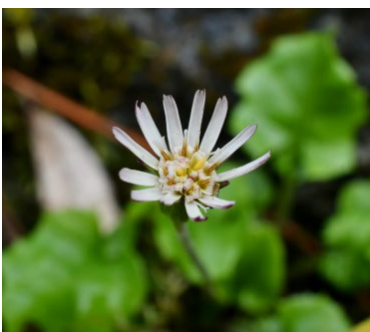


カマツカ

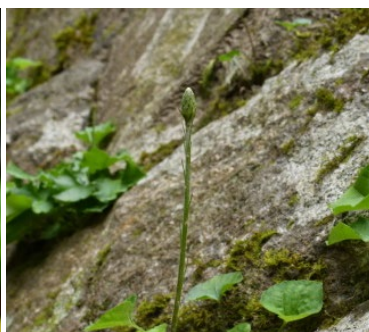


ナナカマド

春の草花 スミレの仲間を始め、様々な花が地面を彩ります。センボンヤリは春と秋に見た目が全く異なる花をつける植物で、春は可愛い花が開きますが、夏から秋には閉鎖花と呼ばれる蕾のような状態のままの花です。チゴユリは木陰で可憐な花をつけます。地下茎でも増えるので、一面に群生することもあります。チゴユリの仲間のホウチャクソウはお寺の軒下に吊るされる風鈴、宝鐸（ほうちやく）に似た花をつけます。



センボンヤリ



夏から秋の閉鎖花



チゴユリ



ホウチャクソウ



スミレ



タチツボスミレ



アオイスミレ



フデリンドウ

ツバキの蜜を求める動物たち

ツバキは鳥たちに受粉を担ってもらうべく花蜜を蓄えて、まだ餌資源の乏しい早春から咲き始めます。ところがツバキの蜜を求めて来るのは鳥たちだけではなく、リスやサルもやってくるようです。鳥たちがしがみつけるように頑丈な花の造りをしていても、哺乳類の力にはかないません。花をむしられると実をつけることができないので、ツバキにとっては厄介な訪問者ですね。



花を折り取って運ぶニホンリス



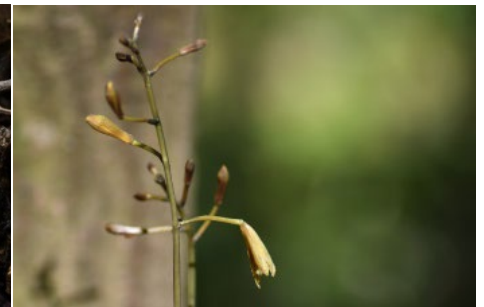
花粉を付けたニホンザル

光合成をしない植物

花を咲かせて実(種子)をつける「植物」にもかかわらず、葉緑体がなく光合成をしないで、他の生き物から養分をもらって生きる植物があります。ギンリョウソウ(銀竜草)は白く透き通るような白色が名前の由来で、幽霊草とも呼ばれます。ムヨウラン(無葉蘭)も名前の通り葉を持たず、菌に寄生して生きています。



ギンリョウソウ

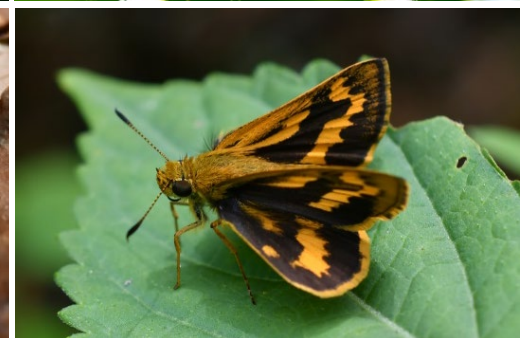
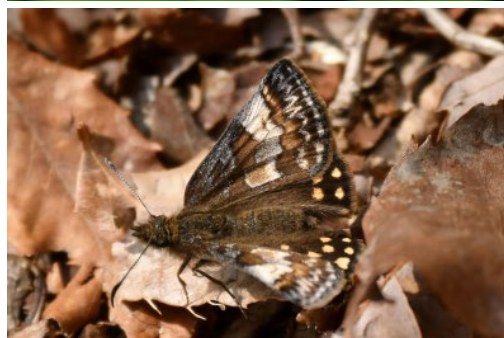


ムヨウラン

春に見られるチョウ

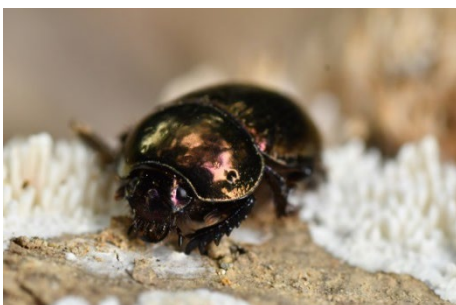
チョウは暖くなると身近によく見られる昆虫です。街中の公園や田畑が広がる場所でも飛んでいます。これは幼虫が食べる植物や成虫が吸蜜する植物がチョウの種類によって違うためです。箕面国定公園では、クヌギやコナラなど森の木の葉を食べるアカシジミやミヤマセセリが見られます。一方で平地でもよく目にするベニシジミやキマダラセセリはタデ科やイネ科などの野原や田畑のあぜに生える草を食べています。

上段左:アカシジミ 右:ベニシジミ
下段左:ミヤマセセリ
右:キマダラセセリ



森の掃除屋

たくさんの動物たちが暮らしている森の中が、糞だらけにならないのは、糞を食べる生き物がいるからです。目には見えない小さな微生物だけでなく、コガネムシの仲間も糞を分解して土に返す役割を担っています。糞に集まるというイメージとは反対に光沢のある美しい翅を持っています。箕面国定公園でよく見られるオオセンチコガネは光沢のある赤銅色ですが、体色に地域差があり、赤や緑、青などがあります。ゴホンダイコクコガネはオオセンチコガネよりひと回り小さく、生息数も少ないですが、オスには角がありユニークな昆虫です。



箕面のオオセンチコガネ(左)と他地域のオオセンチコガネ

滋賀



京都

奈良



ゴホンダイコクコガネ

箕面駅からハイキング道を自然観察ウォーキング

自然観察をしながらオケ原林道を歩きましょう！約5キロ 健脚向き
 4月2日(土)、5月3日(火・祝) 9:30~12:30ごろ
 4月箕面の山の桜を探そう！5月新緑と春の花や野鳥を観察しよう！
 ☆少雨決行 ☆箕面駅前9:30集合、箕面ビジターセンター12:30解散
 ☆参加費:100円 ☆事前申込、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

しぜん大好き！楽しい森あそび！

子どもにオススメ

毎月第1日曜日は「ネイチャーゲーム」の日。
 季節に合ったネイチャーゲームと簡単なクラフトを楽しみましょう。
 4月3日(日)、5月1日(日)、6月5日(日) 12:30~15:00ごろ
 ☆少雨決行/雨天時講義室(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:300円(6月のみ200円)/2歳未満無料 ☆事前申込、先着15名
 ☆協力:箕面VC森遊びの会

ノルディックウォーキングで、箕面の山を健康散策！

初めての人でも気軽に取り組めるフィットネスウォーキング。
 指導員と一緒にポールを使って歩こう！
 4月9日(土)、5月15日(日) 10:00~12:00ごろ
 ☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:300円 ☆事前申込、先着10名、ポール貸し出し
 ☆協力:Laughter Body Work Base

自然工作教室 こいのぼりをつくろう！

子どもにオススメ

自然素材を使ってオリジナルなこいのぼりを作ります。
 こどもの目まで飾って楽しみましょう！
 4月10日(日) 12:30~15:00ごろ A12時30分~、B13時30分~
 ☆雨天決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:1作品につき500円 ☆事前申込、各回先着15名
 ☆協力:一休さんの自然工作教室

箕面川ダム周遊 自然観察ツアー 黄色い花を見つけよう！

自然解説員と一緒に箕面川ダムの周りを歩きながら、春の野鳥や植物を
 観察しましょう！春の日差しを感じながら、自然を満喫しよう！
 4月17日(日) 12:30~15:00ごろ
 ☆少雨決行 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料 ☆事前申込、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

森の癒しウォーク・ハンモック体験

セラピーアシスターと一緒に、森をゆっくりウォーキング！
 ハンモックに揺られて森の癒しを感じよう！
 4月23日(土)、5月28日(土)、6月25日(土) 12:30~15:00ごろ
 ☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 ☆事前申込、先着10名
 ☆協力:みのお森のセラピー研究会

川の中の生き物を探そう！

子どもにオススメ

箕面ビジターセンター近くを流れる川に入って、川の中にある小さな生きもの
 (水生昆虫など)を観察しましょう！
 4月29日(金・祝) 12:30~15:00ごろ
 ☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料 ☆事前申込、先着30名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

毎月第2日曜は「自然工作教室」の日！

子どもにオススメ

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、自由に
 工作を楽しみましょう！
 5月8日(日)、6月12日(日) A:12時30分~、B:13時30分~
 ☆雨天決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:1作品につき200円 ☆事前申込、各回先着15名
 ☆協力:一休さんの自然工作教室

こもれびの森を訪ねて オケ原林道を歩いて野鳥を観察しよう！

さまざまな種類の鳥たちがさえずる季節です。森の中を散策しながら
 野鳥のさえずりを聞き分けてみましょう。
 5月22日(日) 12:30~15:00ごろ
 ☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料 ☆事前申込、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

アリゾゴクの不思議発見

子どもにオススメ

箕面ビジターセンター展示室周辺のアリゾゴクの巣を探して、アリゾゴクの不思議
 を観察しよう！
 6月19日(日) 12:30~15:00ごろ
 ☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
 ☆参加費:100円 子ども無料 ☆事前申込、先着15名
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

【イベント申込先】NPO法人みのお山麓保全委員会のHP: <http://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)で、事前予約や確認をお願いします。
 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、イベントが中止になる場合があります。最新情報は、ホームページでご確認ください。

マナーを守って植物を観察しましょう！ 箕面国定公園では、環境省が指定する植物を採取や損傷することが規制されて
 おり違反すると罰則が適用されます。指定植物の中には、ラン科、ユリ科などの希少種や絶滅危惧種があり、園芸業者やマニ
 アなどの採取対象になるという理由で選定されています。きれいな植物を見つけても持ち帰らず、観察だけにしましょう！

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地)

住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel:072(723)0649

■ 開館時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

■ 休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月4日)

2022年に限り、5月6日(金)は休館日
 ※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】※時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください

(1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分

(2) 阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30~40分

「千里中央④停留所」発車予定時刻

(粟生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) * 午前の時刻を表示

平日 9:10、11:15 / 土・日祝日 9:00、9:55、10:55

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 (千里中央方面行) * 午後の時刻を表示

平日 13:28、16:31 / 土・日祝日 12:31、13:38、14:26、15:23、16:48

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、
 府道豊中亀岡線を北上(約5km)箕面ビジターセンター
ホームページ